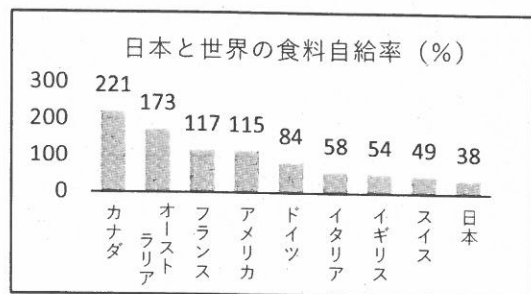




向き合おう！日本の食料自給率

皆さんは「食料自給率」という言葉を知っていますか？食料自給率とは、その国で食べている食料のうち、どのくらいが国内で生産されているかを表す数値です。

現在、食料やエネルギー価格の高騰により、日本でも日常生活に影響が生じています。食料自給率への関心が高まっている今、食料自給率について一度考えてみませんか？



参考）農林水産省 「2020年 我が国と諸外国の食料自給率」（日本のみ2022年）

日本と世界の食料自給率

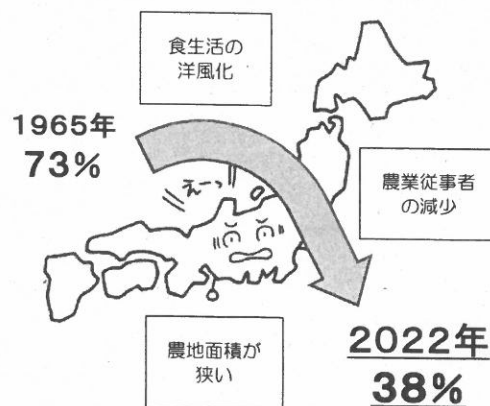
日本は多くの食べ物を外国から輸入しています。食料自給率は38％（カロリーベース 令和4年度）しかなく、先進国の中でも最低水準と言われています。

1965年には70％をこえていた食料自給率ですが、年々低下し、2000年以降は40％前後で低迷しています。



なぜ日本の食料自給率は低くなってしまったの？

日本の食料自給率が低下した主な要因は、日本人の食生活の変化があげられます。昔は、国内で生産される米や野菜中心の食事でしたが、食生活の洋風化によって自給率の高い米類・野菜類・魚類の消費量が減っていききました。一方で、自給率の低い肉類・乳製品・油脂類の消費量が大幅に増加しており、自給率の低下につながっています。さらに、日本は国土が狭く、農地面積が少ないため収穫量に限界がある上に農業従事者も減少しているという問題もあります。



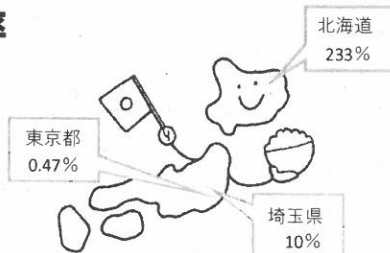
なぜ食料自給率が低いといけないの？

現在、世界では戦争・異常気象・災害・人口増加による食料需要の増加などの不安要素が多くあります。多くの食料を輸入に頼っている食生活で、方が一輸入がストップするような事態が起こると、私たちの生活は成り立たなくなってしまいます。そのため、自給率を上げて、できる限り国内での生産力を伸ばす事が必要とされています。

こんなに違う！！地域別自給率

日本全体でみると世界最低水準の自給率ですが、国内の地域に目を向けてみると、自給率が100％を超える地域がいくつもあります。例えば北海道は広大な土地を生かした大規模な農林水産業を行う事ができ、高い自給率となっています。

一方で、東京都は人口に対する生産量が少なく、他県で生産された食料によって支えられている状況です。



参考）農林水産省 「令和3年度（概算値）の都道府県別食料自給率（カロリーベース）」

しかし、自給率の低い地域も、自給率の高い地域に頼るだけではなく、地域ごとの環境を生かして地産地消を進め、日本全体の自給率を上げる取り組みを進める事が重要です。

埼玉県では、農業の担い手を育てたり、農地を確保したり、AIやドローンの活用等、様々な取り組みを行っています。

食料自給率を上げるためにひとりひとりができること

旬の食材を 食べる 	地産地消 	ごはん中心の 食生活 	食べ残しを減らす
------------------	----------	-------------------	--------------

生きるために不可欠な食料は、今どのようなかたちで私たちのもとに届いているのでしょうか。

政府は、2030年までに食料自給率を45％にするという目標を立てています。

私たちも食料自給率について意識し、自給率を上げるためにできることから始めてみましょう。

川越市農政課からのお知らせ

今が旬！

「川越プチマルシェ」には、市内の農産物直売所情報や「おいしい川越産農産物提供店」、観光農園の情報を提供しています。

ぜひ、お近くの農産物直売所などに足を運んでみてください。詳細は、右の二次元バーコードからご覧ください。



川越市でサツマイモ栽培が盛んに行われるようになったのは、江戸時代のことです。安く手に入り、数少ない甘い食べ物だったため、大ヒットしました。川越市では、ホクホク食感の「紅あずま」や、しっとり系の「紅はるか」、伝統的な川越芋である「紅赤」などが栽培されています。川越産の「サツマイモ」食べ比べもおすすすめです。